

2022年1月26日

報道関係各位

GMO あおぞらネット銀行株式会社
日本アイ・ビー・エム株式会社

GMO あおぞらネット銀行と日本 IBM、IT システム管理を AI で効率化 インターネットバンキングのパフォーマンス監視に IBM Observability by Instana APM を導入

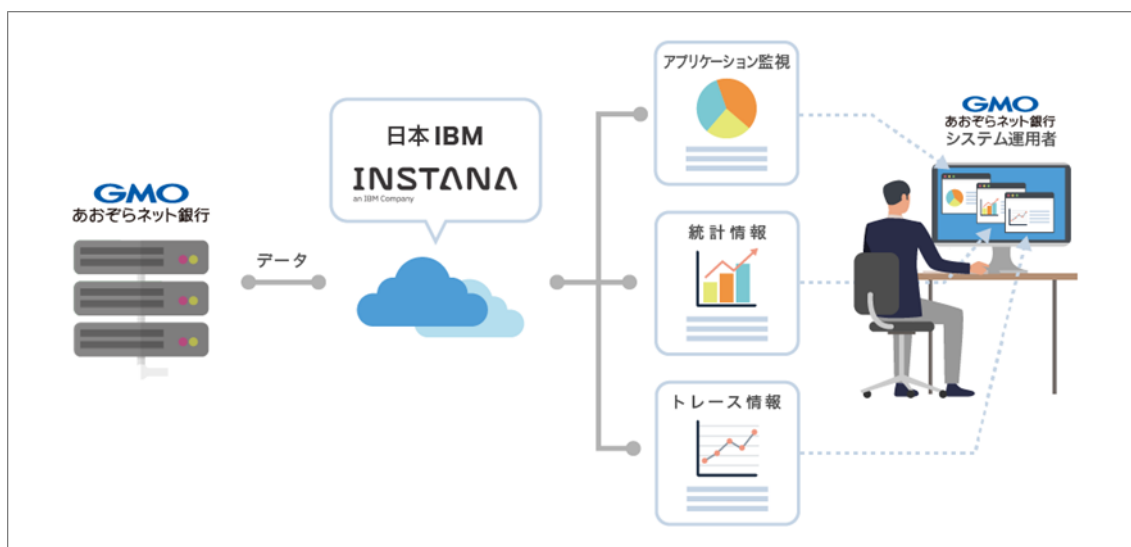
GMO あおぞらネット銀行株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役会長：金子岳人/代表取締役社長：山根武、以下 GMO あおぞらネット銀行）は、IT 運用効率性向上の実現に向け、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口明夫、以下 日本 IBM）のアプリケーション・パフォーマンス監視ソリューションである [IBM® Observability by Instana APM](#)（以下 Instana※1:インスタナ）を本年1月から導入いたしましたのでお知らせいたします。

IBM の Instana は、管理対象となるサービスの自動検出・依存関係を可視化、データや処理の流れを追跡する可観測機能と、アプリケーション・パフォーマンスの自動監視機能を備えた IBM の AIOps※2 プラットフォームです。稼働場所に関わらず、複雑なアプリケーションやインフラストラクチャーのパフォーマンス監視・自動化、マイクロサービスにおける可観測性が期待できるサービスです。

GMO あおぞらネット銀行は、UX を損なわないよう IT 運用業務の効率性向上を必要としており、本年1月にこの SaaS 版 Instana を導入いたしました。これにより、顧客情報を扱う銀行業務のシステムやアプリケーションの機密性や信頼性を担保しながら、パフォーマンス確保が可能となり、IT 運用効率が向上します。

GMO あおぞらネット銀行は、今後、日本 IBM の協力のもと Instana を活用することで、インターネットバンキングのパフォーマンス監視やバックエンド環境の可視化・分析を効率化し、安定的なサービス提供とサービス拡充に取り組んでまいります。

■ Instana 導入イメージ



※1：Instana は 2020 年に IBM により買収合意された AIOps ソリューションです。

<https://jp.newsroom.ibm.com/2020-11-26-IBM-Acquires-Instana-to-Continue-Promoting-Hybrid-Cloud-and-AI-Strategy>

※2：AIOps（エーアイオプス）とは、Artificial Intelligence for IT Operations の略。人工知能や機械学習を組み合わせ、システムの安定運用を支援すること。

IBM、ibm.com、Istana は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。

現時点での IBM の商標リストについては <http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml> (US) をご覧ください。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社について】

「すべてはお客様のために。No.1 テクノロジーバンクを目指して」をコーポレートビジョンに掲げ、新しいネット銀行として 2018 年 7 月に誕生しました。システム開発を内製化することで、お客様に寄り添った金融・決済サービスをスピード感をもって提供しています。オンラインでの口座開設申込や、申込から利用開始までのスピード、各種手数料の安さ、利便性の高い資金調達サービス、銀行 API の充実などを理由に、スモール&スタートアップ企業のお客様を中心にご利用が急増していることを受け、中長期の戦略として 3 つの大きな柱「1.スモール&スタートアップ企業向け銀行 No.1」、「2.組込型金融サービス No.1」、「3.テックファーストな銀行 No.1」掲げ、「お客様のビジネスの成長 = 当社の成長」として、共に成長する銀行であるべく、当社一同、新たなシステムの開発や、サービスの提供などに向けて邁進しております。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】

本店：東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス

代表者：代表取締役会長 金子 岳人、代表取締役社長 山根 武

資本金：172 億 9,003 万円

設立年月日：1994 年 2 月 28 日

URL：<https://gmo-aozora.com/>

以上